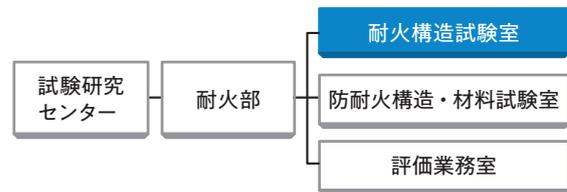


室課紹介

第10回

耐火構造試験室

組織図（耐火部）



Q.どのような業務を行っていますか？

耐火構造試験室は、評価業務室、防耐火構造・材料試験室とともに耐火部に所属しています。主に柱・梁・床・屋根の構造部材を対象とした防耐火試験を実施しています。国土交通大臣の認定取得やその開発段階での性能確認、研究のための実験等様々な目的で、ゼネコンやハウスメーカー、建材メーカー、大学等あらゆる業種のお客様からご依頼をいただいております。

Q.どのようなことを心がけていますか？

「GBRCならやってくれる」とお客様に思っただけのような対応力と、柔軟性に優れた試験室を目指しています。そのためには「できない理由を探すより、できる方法を考える」のマインドが重要と考えており、技術的な難易度が高い不定型試験のご要望をいただいた場合でも、すぐにお断りするのではなく、なんとか対応できないか、まずは創意工夫を試みることを心がけています。それが結果として我々の試験技術の向上に繋がり、ひいてはお客様のご要望によりお応えできる近道だと考えています。

一方で、柱炉や水平炉の試験は1年以上先まで予約が混み合っており、お客様には大変ご不便をおか

けております。できる限り早く試験が実施できるよう、試験日程の調整に尽力しています。ご予約いただいているお客様には日程の入れ替え等のお願いをする場合もございますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

Q.お知らせしたいことはありますか？

当室の保有する炉の特徴として、**水平炉**は性能評価機関において国内最大であり、様々な実験に対応可能です。実施場所でお悩みの方は、ぜひ一度ご相談ください。試験炉を問わず、深夜測定にも対応しており、木耐火等の長時間測定が必要な試験にもご利用いただけます。

また、柱炉と水平炉は混雑していますが、**小型炉**は空き日程が多くあり、比較的low価格で簡易に耐火性能の確認が可能です。認定試験の前に予備試験をしたい等のご要望があれば、ぜひご利用ください。

遠方でご来所が難しいお客様には、各種リモート会議ソフトを利用した試験立会も可能です。

我々は毎日数多くの試験を実施しており、加熱を受けた構造部材の挙動をたくさん見てきております。試験の際にその挙動の理由等気になった点があれば、可能な範囲でお答えしますので、お気軽にお声掛けください。我々もわからないことはまだまだたくさんありますが、そのときは「あーでもない、こーでもない」とお客様と一緒に考えられたらと思います。



お問合せ先：試験研究センター

耐火部 耐火構造試験室

所在地：大阪府池田市豊島南2-204

TEL：072-760-5053 FAX：072-760-5063

E-mail：info.taika@gbrc.or.jp